



日本共産党都議団ニュース たぞえ民夫の都議会報告

ホームページ <http://www.jcp-setagaya.jp/tazoe/>
都政に関するご意見・ご要望をお寄せください。

発行：日本共産党東京都議団
TEL. 5320-7270
FAX. 5388-1790
都議団控室：新宿区西新宿2-8-1
事務所：世田谷区太子堂4-5-2
TEL. 3419-7721

第554号 2011年3月20日



石原都政12年 都民にとって最悪の都政



日本共産党都議団は15日の代表質問で、福祉・暮らしの施策をきりすて、浪費型開発を進めてきた石原都政の12年間を「都民にとって最悪の都政」と批判し、都民生活拡充へ都政の転換を迫りました。

都知事が「何がぜいたくかといえば、まず福祉」として、寝たきり高齢者の福祉手当や65～69歳の医療費助成、特養ホームの用地費助成と人件費補助の廃止、シルバーパスの全面有料化などで、歳出総額に上回る老人福祉費の割合は全国最下位に転落さ

せました。

教育費も減らし、少人数学級も消極的、商工費は全国平均を下回り、都営の新規建設はゼロなど、都民サービスを大後退させています。

その一方で、開発や五輪招致に巨額の税金を投じ、この4年間に総額2億2千万円の豪華海外出張をおこない、浪費を続けてきました。

都民の福祉、暮らし、雇用を最優先にする都政の転換こそ、いま、求められています。

納税者の権利を守れ 都に差し押さえ正すよう要求



委員会で質問するたぞえ都議

都民が住民税などを滞納すると、一か月以内で4.3%、一か月以上で14.6%の滞納金を負担させていることが、3月2日の財政委員会での私の質問で明らかになりました。

滞納を完済しても滞納金がつきまとい、未納すると、家や家財などの差し押さえもおこなっています。

私は、「滞納者の生活実態を把握し、営業活動が困難にならないよう、強権的な差し押さえをやめ、適切な猶予措置を講ずるべきだ」と追及しました。都は「納めることが困難な場合は、猶予や処分停止の措置をとる」と答えました。

都民の福祉・暮らし・雇用を 最重点にした予算に

—— 都予算の組み替えを提案

共産党都議団は、2011年度都予算案を審議している予算特別委員会に、知事提案の一般会計



記者会見で説明するたぞえ都議

のうち、外環など3環状道路、東京港の国際コンテナ化、首都高への出資などムダづかい・浪費などの3%、1852億円を削減し、オリンピック準備基金の一部の797億円も活用して、75歳以上の医療費無料化、特養ホーム・保育所の増設、私立高校生の授業料無償化、都営住宅1000戸増設など145項目1422億円をふやす予算組み替え動議を提出しました。予算特別委員会で、民主党、自民党、公明党などが反対し、否決されました。

4期目

都政で都民の声がかかげ 要求実現迫る



都議会に4期目送り出していただき1年9カ月、都民の声を都政に直接とどけ、願い実現に全力をつくしてきました。本会議での代表質問に立ち、所属の委員会での質問は毎回おこなってきました。

小児医療に欠かせない梅ヶ丘病院の存続をと、都民のみなさんの運動と連携して議

会でも論戦してきました。

また、記者会見で、予算組み替えの提案や、知事の税金ムダづかいの海外出張、民主党や自民党議員の海外視察報告書での盗用疑惑などを告発してきました。政府・財務省への予算要望、石原知事宛てに熱中症対策、お泊りディの改善など申し入れもおこないました。京王本社に開かずの踏切解消対策をもとめ、米軍横田基地内に入り調査も実施しました。これからも東京をかけ回り、皆さんの願い都政に届け続けます。

いま 都議選 での公約 実現中

2009年、都議選でかかげたお約束をみごとく、議会内外で取り組んできました。

●区内に認可保育園を増設し、 待機児の解消

「保育園に入れない」この声にこたえて、都の予算に6435人の子どもの定員を増員させ、保育士の人材確保事業も増額されました。区有地や国有地を活用した認可保育園増設は世田谷で24園つくられます。



●小中学校の 30人学級の実施で ゆきとどいた教育を

30人学級で「どの子どもにもゆきとどいた教育を」の都民運動と共産党の提案で、国は小1について、35人学級実施の方向に転換しました。これは40人学級を始めた1980年以来はじめての変化で



す。東京都は小1と中2で38人、小2で39人への対応にとどまっていますが、都として本格実施にふみだすべきです。

●学費軽減をどの子にも

勤労者所得が減る中で、都立高校の授業料無償化が実現しました。私学についても、特別奨学金や、授業料軽減補助を拡充させ、私立高校等の授業料無償化を拡大するためにがんばります。全国では350万円以下の所得者の家庭に広げており、都独自の高校生奨学金制度の創設にむけた提案もおこなっています。

●都は特養老人ホームをふやせ

「10年待っても入れない」…介護保険料を払っても、高齢者はケアを受けられない深刻な事態に立たされています。2011年度は特養ホームの整備費補助を1.9倍の100億円増額の予算を計上させ、これによって、あらたに19カ所で特養ホームの増設が始まります。全都で4万人をこえる待機者の解消が急がれおり、共産党都議団は、特養ホームの用地費助成の再開を迫っています。

